

研修のねらい

- 多様化する働き手や働き方など、職場の変化を把握します。
- これからの時代に対応する、自組織の組織文化の形がイメージできるようになります。
- 新しい組織文化作りに向けて具体的手法を身に付けます。

多様な人材による多様な価値観を組織の力に変えるためには、「仕組み」作りが欠かせませんが、職場運営の仕組みが機能するか否かは、組織文化・風土の在り方に大きく依存しています。組織文化・風土は、多様な人材による多様な働き方の実現＝働き方改革・ワークライフバランスの成否にも大きく関わってきます。

この研修では、組織文化・風土に関する診断を実施し、その診断結果を踏まえながら、講義とディスカッションを通して、管理職に期待される役割、意思決定の影響度などの認識を深め、行動規範の改革を促し、活力ある職場作りをめざします。

また、これからの時代に求められる組織の在り方とともに、組織文化・組織風土の改革のための手法を身に付けます。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

1日コース

午前	◎ オリエンテーション 1. 組織戦略・人事戦略 (1) 自団体が掲げる戦略 (2) 職場の組織戦略・人事戦略 (3) 「新しい人」の創造 2. 働き手・働き方・職場の変化 (1) これまでの職場・これからの職場 (2) これからの職場のための「仕組み」 ◇ グループ討議 ◇	3. 組織風土・組織文化の機能 (1) 組織文化と組織風土 (2) 組織文化の形成過程
	(3) 組織風土・組織文化の機能 ◇ 診断 ◇ 「職場の組織文化診断」 ◇ グループ討議 ◇ ◇ ワーク ◇ 「組織文化の探索」	5. 改革を確かなものにするために (1) 多様性を組織の力にする方法 ◇ ワーク ◇ 「コミュニケーションスキル」 ◎ まとめ・質疑応答
午後	4. 組織風土・組織文化の改革 (1) アプローチの仕方 (2) 組織風土・組織文化の改革 ◇ ワーク ◇ 「変革シートの作成」	